

野焼き(焼却火)の拡大に注意!!

事例No.90

10月に入り、枚方市・寝屋川市では焼却火の拡大による火災が急増しています。空気が乾燥するこれからの季節は特に危険ですのでご注意ください。



主な要因

- ◆ 空気が乾燥し、風の強い日に焼却行為をしたため、付近の枯草や建物へ燃え移る。
- ◆ 火の粉が風により「飛び火」して周囲の枯草等に燃え移る。
- ◆ 火をつけた後、目を離している間に、周囲の枯草等に燃え移り延焼する。
- ◆ 消火不十分でその場を離れたため、再び燃え始める。

防止対策

- ◆ 空気が乾燥した日や風の強い日は、延焼拡大の恐れがあるので焼却行為を行わない。
- ◆ 建物や枯草等、可燃物の近くで焼却行為をしない。
- ◆ 焼却行為が終わったあとは、大量の水で確実に消火する。
- ◆ できる限り小規模な範囲で焼却を行い、直ぐに消火できるよう消火器や水バケツを多めに準備する。
- ◆ 焼却行為を行う際は、その場から離れない。

焼却火が付近の枯草に燃え移ると、一気に周囲へも燃え広がるため消火が間に合わなくなります！！

用意している水で消火できないと判断したときは、ただちに119番通報してください！！

※なお焼却行為等を行う場合は、最寄りの消防署へ届け出してください。